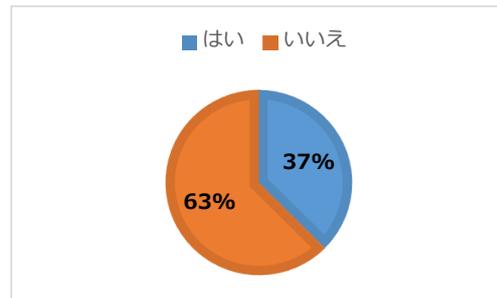


在宅診療における新型コロナウイルス感染症に関連するアンケート

1 新型コロナウイルス感染症の影響で在宅患者の診療等に際し多職種間の連携で困ったことがあった

はい いいえ  
回答 3 5

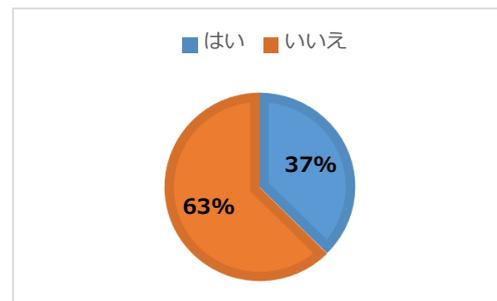


困った内容

- ・十分な連絡が取れない状況と情報を得れない状況があった
- ・通所リハビリ、デイサービスがコロナの影響で中止や拒否されるため在宅リハや在宅での不慣れな入浴に変更せざるを得なくなった

2 新型コロナウイルス感染症の流行期間中、多職種連携のためにICT（カナミック等）が役に立った

はい いいえ  
回答 3 5

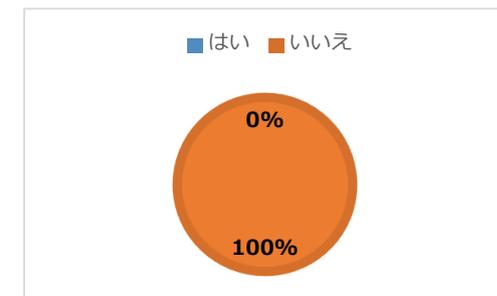


役立った内容

- ・新型コロナウイルス感染症の患者さんが当院に発生し、訪問、往診を控えていた時期でもほぼリアルタイムに近い情報が入手できた

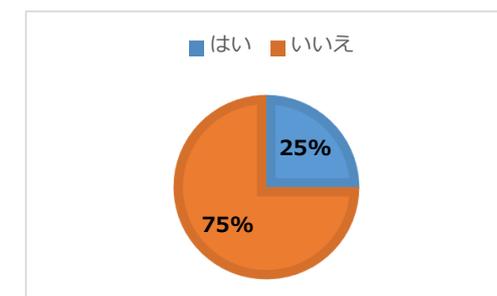
3 新規の訪問診療をやむを得ず断ったケースがあった

はい いいえ  
回答 0 8



4 新型コロナウイルス感染症に関して近隣の在宅診療医と情報共有・連携を行った

はい いいえ  
回答 2 6



5 新型コロナウイルス感染症関連で行政及び多職種連携に関する要望・ご意見があればお答えください

- ・デイサービス、リハビリ、100歳体操が休みになりADLが低下したり不安を訴える患者さんが増えた。気軽に相談できる場があるとよいと思った。
- ・万が一急に休診せざるをえない場合、診察や処方をお願いできる体制を作っておく必要がある。
- ・個々の機関、施設により方針が異なるがやむをえない。

行政は早急に発熱外来→PCR検査・抗原検査→軽・中・重症者の選別→自宅待機・ホテル・入院の  
区別をすべて一貫したシステムを構築してほしい

- ・感染防御や持ち込み感染の予防対策はどのようにしているのか教えてください。  
複数患者宅を訪問する際など。